

自分の命は自分で守ろう



普段から防災への心構えが必要です。
改めて家族と「防災のルール」を決め、共通認識として裏面の
「わが家の防災ルール」をいつも目に見える所に貼り、災害に備えましょう。

日頃から災害に備えましょう

防災ガイドブックで
自分の住んでいる地域の
災害時における
危険性を確認しましょう

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kiki-kanri/13801133.html>

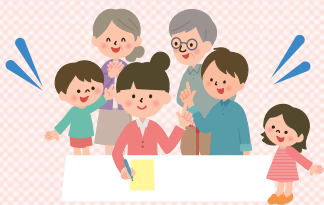


校区版ハザードマップ



避難を始める警戒レベルを決め、
「わが家の防災ルール」を決めておきましょう

裏面に話し合った避難場所を
書き込み、みんなが見える
場所に貼っておきましょう!



警戒レベルごとのとるべき行動		
警戒レベル	住民がとるべき行動	行動を促す情報
警戒レベル 5 (洪水、土砂災害)	命を守る最善の行動	災害の発生情報(できる範囲で発表)
警戒レベル 4	避難	●避難指示(緊急) ●避難勧告
警戒レベル 3	高齢者は避難 他の住民は準備	●避難準備 ●高齢者等避難開始
警戒レベル 2	避難行動の確認	注意報
警戒レベル 1	心構えを高める	警報級の可能性

自分の命は自分で守ろう
わが家の防災ルール

大雨や台風の時

洪水に関する警戒レベル 3の時 → 〇〇市民センターへ避難

土砂災害に関する警戒レベル 3の時 → 〇〇小学校へ避難

高潮に関する警戒レベル 3の時 → 〇〇さんの家へ避難

地震の時

地震がおきたら 地域の集合場所
震度 5弱以上 → 〇〇公園 → 〇〇小学校へ避難

津波警報・大津波警報 → 〇〇市民センターへ避難
が発令された時

避難時に必要な
【非常持ち出し品】を
まとめておきましょう



わが家の防災ルール 決め方

- 1 避難を始める警戒レベルを決める (地震では、避難する震度を決めておく)
- 2 災害ごとに避難場所を記入する
 - 自宅が安全ならとどまることも「避難」です。
 - 地震では避難所に行く前に安全な集合場所に集まることも検討しましょう。
 - 避難場所がどこかわからない場合は、お住まいの町内会、自治会にお問合せください。
 - 公共施設、親戚・友人宅など、より安全な場所に避難しましょう。



自分の命は自分で守ろう

わが家の防災ルール



大雨や台風の時



洪水に
関する警戒レベル



へ避難

土砂災害に
関する警戒レベル



へ避難

高潮に
関する警戒レベル



へ避難



地震の時



地震がおきたら 地域の集合場所

震度



以上の時



へ集まる

へ避難

**津波警報・
大津波警報**
が発令された時



へ避難